

コンビニ交付サービスの証明発行手数料を減額します

(令和5年第7回稲沢市議会定例会提出議案)

担当課：市民課 電話 0587-32-1302

マイナンバーカードの稲沢市の保有率は令和5年10月末時点で74.3%と、多くの市民が保有しており、マイナンバーカードを利用した市民サービスの拡大が求められています。

一方、市民課窓口はマイナンバーカードの各種手続きなどのため、来庁する市民が増えており、窓口の混雑緩和対策が必要とされています。

そこで、全国のコンビニエンスストア等でマイナンバーカードを使用し証明書が取得できるコンビニ交付サービスの利用促進と、来庁する必要がないコンビニ交付サービスの利用者の増加により窓口の混雑緩和を図るため、証明書の発行手数料を減額します。

1 発行手数料の減額内容

住民票の写し	300円→100円
印鑑登録証明書	200円→100円
戸籍全部（個人）事項証明書	450円→100円
戸籍の附票の写し	300円→100円

2 対象者

マイナンバーカードをお持ちの15歳以上で、稲沢市に住民登録をされている方、または稲沢市に本籍がある方

3 実施期間

令和6年3月1日～令和7年2月28日（1年間）



パリオリンピック聖火リレーに中学生を派遣します

(令和5年第7回稲沢市議会定例会提出議案)

担当課：シティプロモーション課 電話 0587-32-1125

稲沢市とオリンピア市は、両市ともに、紀元前にまでさかのぼる歴史を持つ古い都市で多くの遺跡や文化財があること、古代オリンピック競技は裸で行われはだか祭と共通するものがあること、両市とも平和を願い非核平和都市宣言をしていることから、昭和62年8月22日に姉妹都市提携を結び、聖火リレーへの稲沢市中学生派遣、オリンピア市からはだか祭視察など様々な交流を行ってきました。

2024パリオリンピック聖火リレーにも中学生を派遣します。

1 スケジュール

派遣期間 令和6年4月12日(金)～4月19日(金) 予定
(聖火採火式 令和6年4月16日(火))

2 派遣者

稲沢市代表者	1名	+	随員1名
稲沢市議会の代表者	1名	+	随員1名
稲沢商工会議所の代表者	1名	+	随員1名
中学生(9校代表者各1名)	9名		
中学校教諭(引率)	2名		

計17名

3 予算額 1,685万9千円

※当初予算 1,447万4千円

12月補正額 238万5千円

(内繰越明許費設定金額1,582万1千円)

<過去の中学生派遣実績>

平成9年12月	長野冬季オリンピック聖火リレー
平成16年3月	アテネオリンピック聖火リレー
平成20年3月	北京オリンピック聖火リレー
平成24年5月	ロンドンオリンピック聖火リレー
平成28年4月	リオデジャネイロオリンピック聖火リレー



リオデジャネイロオリンピック聖火リレーの様子▶

稲沢市奨学金返還支援補助制度を導入します

(令和5年第7回稲沢市議会定例会提出議案)

担当課：商工観光課 電話 0587-32-1332

人口減少を抑制するため、若年層が市内に転入・居住し、市内企業等を選んで就職する、こうした動きに対して独自に支援する仕組みが必要です。また、近年、大学生等の約半数が奨学金を受給していると言われており、将来的に結婚や出産に躊躇する一因ともされています。

若者の経済的困難を支援することにより、本市への移住・定住を促進し、本市人口の社会増（社会減の抑止）を目指すこと、稲沢市中小企業振興基本条例制定を契機に市内中小企業等における人材確保につなげることを目的とする市独自の制度として、本市に住んで働く若者が奨学金を返還する際の支援を行います。

1 補助金額

補助対象期間内の毎年4月から翌年3月までの期間の奨学金の返還額の1/2を最大3年間（36か月）補助

※当該期間中に返済した月数に1万円を乗じた額を上限とする（最大12万円、千円未満切り捨て）

2 対象者

次の条件をすべて満たす者

- ・稲沢市内の中小企業等に令和6年4月1日以降に正規雇用で就職した（出向又は派遣、公務員、独立行政法人職員等は除く）
- ・稲沢市に住所を有する
- ・就職日現在で満35歳未満である
- ・大学等を在学中に奨学金（日本学生支援機構の第1種奨学金・第2種奨学金）の貸与を受け、滞納なく返還を行っている

3 制度実施期間

令和6年度～令和8年度申請分まで（予定）

4 スケジュール

令和5年度12月議会にて補正予算（債務負担行為）の議決 → 市内企業へ制度周知開始

※債務負担行為 令和6年度 200万円



令和6年4月1日以降に就職・転職し、令和6年4月時点で3要件（4月1日以降就職・移住定住・奨学金返還）のすべてが整っていた場合、4月1日を基準日とし、交付基準日から起算して3か月以内に補助対象者の事前登録申請



年度末までに交付申請 → 支払は年度ごとに実施

ふるさと新発見学習 表彰式・発表会を開催します

担当課：学校教育課 電話 0587-32-1436

子どもたちの「ふるさと稲沢」への愛着と誇りを育むことをねらいとして、平成28年度から立ち上げた教育委員会の事業で、中学2年生の社会科の単元「身近な地域の調査」「身近な地域の歴史」の内容をもとに、特別単元「見つめ直そう！わたしたちの稲沢市」を構成し、市内の中学2年生全員が学習に取り組んでいます。稲沢市の自然、環境、産業・経済、生活・文化、歴史・伝統等の中から自ら追究したいテーマを決め、稲沢市のよさや魅力、課題等について夏休みを中心に調査研究を行ってレポートにまとめ、将来の稲沢市に向けた提言を発表します。

各中学校で発表を行って学校代表1名を選出し、表彰式・発表会を開催します。表彰式・発表会当日は、会場内に代表生徒のレポートを展示します。

1 日程

日時 令和5年12月26日(火)、午後1時30分～2時30分
場所 勤労福祉会館 多目的ホール

2 表彰・発表

- 表彰 市長賞 (1点)
議長賞 (1点)
教育長賞 (1点)
教育委員会賞 (6点)

- 発表会 (午後1時50分～)

市長賞、議長賞、教育長賞、教育委員会賞の受賞者9名による提言発表



第44回絵になる町児童生徒絵画展を開催します

担当課：荻須記念美術館 電話 0587-23-3300

「絵になる町児童生徒絵画展」は、稲沢市出身の洋画家・荻須高德が提言した「絵になる町づくり」を契機として昭和55年から開始し、今回で44回目を迎えます。郷土に親しみを持つきっかけになるようにと、市内の小中学生から、稲沢の街並み、文化財や施設、公園など、印象に残った身近な風景を描いた作品を募集しています。

今回は842点の応募があり、10月上旬に審査し、入賞・入選した作品250点を展示します。どれも力作揃いですので、ぜひご覧ください。

- 1 会期** 令和6年1月4日(木)～1月14日(日)
※休館日：1月9日(火)・10日(水)
午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 2 会場** 荻須記念美術館 一般展示室Ⅰ・Ⅱ
- 3 観覧料** 無料
- 4 表彰式** 最優秀賞、優秀賞の受賞者に賞状及び記念品を授与します。
日時：令和6年1月7日(日)、午後2時から
会場：荻須記念美術館 一般展示室Ⅰ

●入賞作品



▲小学6年生最優秀作品
杉本環奈さん《稲沢市民病院》



▲中学3年生最優秀作品
木野菜々子さん《大塚古墳から見た性海寺》

今後の催し

●出初式

- 1 **と き** 令和6年1月6日(土)
午前10時～10時30分
※式典後、消防団の一斉放水を実施
- 2 **会 場** 総合体育館
- 3 **問合せ先** 消防本部総務課 電話 0587-22-2111



●二十歳のつどい

- 1 **と き** 令和6年1月7日(日)
開場 午前9時15分
開式 午前10時
※式典終了後、アトラクションを予定
- 2 **会 場** 名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）大ホール
- 3 **対象者** 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方
- 4 **問合せ先** 生涯学習課 電話 0587-32-1440

